

横浜港客船入港予定

客船を間近で見るなら大さん橋&新港ふ頭へ！

●大さん橋国際客船ターミナル

横浜市中区海岸通1-1-4（電話：045-211-2304）
芝生の広場がある屋上広場は24時間オープン。客船の入出港はもちろん、みなとみらい・山下公園など港の景観を楽しめます。

●新港ふ頭客船ターミナル【横浜ハンマーヘッド】

横浜市中区新港2-14-1（電話：045-211-8080）
商業施設・ホテルが一体となった客船ターミナル。併設のハンマーヘッドパーク及びデッキは、みなとみらいの最新眺望スポット。



客船とハンマーヘッドクレーンの再会
(2019年11月12日)【写真提供：横浜港振興協会】

2020・2021年 横浜港客船入港予定表（2020年12月28日現在）

- ・天候・運航スケジュールなどの事情により変更となることがあります。
- ・最新の情報は、横浜市のホームページでご案内しています。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/minato/kyakusen/nyuko>
- ・当日の客船入港状況につきまして、大さん橋に着岸する場合は、大さん橋国際客船ターミナル(電話：045-211-2304) その他ふ頭に着岸する場合は、客船事業推進課(電話：045-671-7272・平日9時から17時)までお問い合わせください。

月	入港(着岸)	出港(離岸)	着岸場所	船名	前港	次港	クルーズ名など
12	27(日)14:00	28(月)17:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	横浜	横浜	年末 悠々クルーズ
	29(火)8:30	29(火)11:00	大さん橋	にっぽん丸	神戸	高松	にっぽん丸 迎春クルーズ
	30(水)9:00	30(水)17:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	横浜	清水	ニューイヤール 駿河クルーズ
1	1(金)16:30	2(土)17:00	大さん橋	にっぽん丸	高松	鳥羽	初春の宝船 にっぽん丸クルーズ
	2(土)9:00	2(土)17:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	清水	横浜	新春 ゆったりクルーズ
	3(日)17:30	4(月)16:00	新港ふ頭	ばしふいっくびいなす	神戸	四日市	新春 伊勢 四日市・南紀 新宮クルーズ
	4(月)14:00	5(火)6:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	横浜	横浜	新春 ゆったりクルーズ帰港
	5(火)9:00	15(金)16:00	大さん橋	にっぽん丸	鳥羽	神戸	初春の宝船 にっぽん丸クルーズ帰港
	7(木)14:30	7(木)17:00	新港ふ頭	ばしふいっくびいなす	新宮	名古屋	新春 伊勢 四日市・南紀 新宮クルーズ帰港
	23(土)9:00	23(土)17:00	大さん橋	にっぽん丸	名古屋	清水	にっぽん丸Luxury
	25(月)9:00	25(月)20:00	大さん橋	にっぽん丸	清水	横浜	にっぽん丸Luxury帰港
	30(土)9:00	2月20(土)17:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	横浜	新宮	横浜 結航路 熊野・駿河ウィークエンドクルーズ
	31(日)16:30	2月1(月)16:00	新港ふ頭	ばしふいっくびいなす	和歌山	蒲郡	洋上の楽園クルーズ
2	3(水)14:30	4(木)7:00	新港ふ頭	ばしふいっくびいなす	蒲郡	東京	洋上の楽園クルーズ帰港
	23(日)9:00	23(日)17:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	清水	四日市	早春の四日市クルーズ
	25(月)9:00	25(月)17:00	大さん橋	飛鳥Ⅱ	四日市	別府	きさらぎの別府・神戸クルーズ

横浜港客船フォトコンテスト2020 開催！

応募期間は2021年1月6日(水)～1月20日(水)まで。
詳しくはQRコードからご確認ください。



飛鳥Ⅱ (Asuka II)



撮影: 中村庸夫

総トン数: 50,444トン
全 長: 240.96m
乗客定員: 872名
船 籍: 日本 (横浜)
運航会社: 郵船クルーズ (株)

にっぽん丸 (Nipponmaru)



総トン数: 22,472トン
全 長: 166.6m
乗客定員: 532名
船 籍: 日本
運航会社: 商船三井客船 (株)

ぱしふいっくびいなす (Pacific Venus)



撮影: 篠本秀人

総トン数: 26,594トン
全 長: 183.4m
乗客定員: 620名
船 籍: 日本
運航会社: 日本クルーズ客船 (株)

横浜港クルーズメール (メルマガ)好評配信中!

客船入港情報や関連イベント案内など、港へのお出かけ情報を月1回の頻度でお届け。ぜひ、ご登録ください!

詳しくはQRコードから。



横浜港発着の国内ショートクルーズが再開!

横浜港では2020年11月から、「飛鳥Ⅱ」(郵船クルーズ株式会社)、「にっぽん丸」(商船三井客船株式会社)が国内ショートクルーズを再開し、12月には「ぱしふいっくびいなす」(日本クルーズ客船株式会社)も国内ショートクルーズを再開しました。

各社は、国土交通省監修のもと、(一社)日本外航客船協会が策定した「外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(令和2年9月18日(初版))」に沿って、自社の運航船舶用の新型コロナウイルス感染症の予防・拡大防止マニュアルを作成するなど運航再開に向けた取組を進めてきました。

これらの実効性を検証するために、公平な第三者機関である(一財)日本海事協会が策定した「クルーズ船におけるCOVID-19のためのバイオセーフティマネジメントシステムガイドライン」に基づき、同協会による「マニュアルの文書及び船内に関する審査」、「トライアル運航によるマネジメントシステムに関する審査」及び「訓練を通じた感染者発生時の対応に関する審査」を経て、認証を得ています。

また、横浜港では、国・県の衛生主管部局を含む関係機関とともに、事前に船内の対策状況や、感染者の下船・搬送等感染症対策について確認を行いました。

さらに横浜港では、当面の間、国内クルーズ船に対し、

- ・乗船前の全乗客のPCR検査
- ・船内におけるウイルス検査体制の配備
- ・万が一、船内で感染が発生した場合の宿泊施設、移動手手段の手配 等

の感染症対策を確認するなど、万全な体制を整えています。

横浜港では引き続き、乗客はもちろん市民、港湾関係者等の皆さまの安全、安心を第一に取組を進めていきます。